

不撓不屈（決してあきらめないこと）を教えてくれた生徒たち

2つの快挙！ 今年の夏、城端中学校の生徒が本校の歴史を変える快挙を成し遂げてくれました。

① 全国初優勝！

全国中学校体育大会の水泳競技で、本校の水泳部が女子の部で富山県（北陸）初の総合優勝を達成してくれました。昨年は全国総合2位になっており、フリーリレーとメドレーリレーが全国3位だったので、今年はリレーで優勝をねらい、総合優勝できるかもしれないと思っていました。しかし、3月16日の東北新幹線が脱線した地震で、全国大会の公式プールが使えなくなり、日程の都合上、リレー競技は中止となりました。私は、個人種目だけでは、強豪クラブのメンバーがそろう都市部の中学校には勝てないと思っていました。でも、今年は3人が全国大会に出場し、見事、総合優勝を果たしてくれました。決してあきらめてはいけないことを教えてくれた生徒たち、本当にありがとう。そして、おめでとう。



② 北信越初優勝！

北信越大会のソフトテニス競技で、本校の女子ソフトテニス部が団体に初優勝を果たして全国大会へ出場してくれました。北信越では石川県が強豪で、43回の歴史の中で富山県の中学校は過去2回しか優勝していません。今大会の個人戦も1～3位まですべて石川県チームでした。そんな中、本校の生徒は、大きな壁を突破してくれました。私も2日間すべての試合を見せていただきました。猛暑の中、体力の限界まで戦い、最後まで決してあきらめない生徒たちの姿に目頭が熱くなりました。大きな感動をプレゼントしてもらいました。私は大会前の激励会で、生徒に話すことはいつも「不撓不屈」です。でも、「言うは易く行うは難し」これが現実です。それを見事に達成してくれた生徒たち、本当にありがとう。そしておめでとう。

